

高等学校公民科（倫理）採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点	
1	1	(1) (オ)		5	30
		(2) 備蓄		5	
	2	耕作放棄地や後継者のいない農家の農地について、認定農業者などの担い手による有効活用を図ること。 将来における我が国の農業を支える人材となる青年層の新規就農者を確保し、定着を促進すること。	順序は問わない。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 2	
	3	改正農地法施行前と施行後の一般法人の参入数を比べると、施行後の参入数が約3倍に増加していることから、貸借であれば、全国どこでも一般法人が参入できるようになるなど、農地を利用して農業経営を行うための要件が緩和された。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	7	
	4	6次産業化		5	
2	1	依存効果		5	20
	2	情報の非対称性	情報の偏在 もよい。	5	
	3	商品の輸送にはエネルギーが必要であり、海外からの輸入品に比べると、国内産のものや地場のものは、輸送エネルギーが少なく済むから。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5	
	4	トレーサビリティ	トレーサビリティ制度、トレーサビリティ・システム もよい。	5	
3	1	イ		5	25
	2	帰納法		5	
	3	高邁の精神	高邁、高邁の心 もよい。	5	
	4	仮言命法は「もしある目的を欲するならば、それにふさわしい行為をなせ」という構造を持つ命法で、何らかの目的のための手段としてよい行為を命じる技術的ないし実用的命令であるのに対し、定言命法は「何々をなせ」という構造を持つ命法で、他の目的の手段としてではなく、それ自体としてよい行為を命じる道徳の命令である。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10	

高等学校公民科（倫理）採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)		採 点 上 の 注 意	配 点	
4	1	吉本隆明		5	
	2	エ		6	
	3	ア		5	
	4	ア		6	
	5	鎮守の森を伐採すれば、貴重な自然環境が破壊されるだけでなく、鎮守の森を中心に伝えられてきた民衆の信仰と伝統文化も失われると考えたから。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	8
5	1	連座制		5	
	2	両議院が、各々その会議その他の手続及び内部の規律に関する規則を定めること。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	7
	3	両議院の協議会を開き、そこでも意見が一致しないときは、衆議院の議決が国会の議決となり、議員Aが内閣総理大臣として指名される。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	7
	4	ア		5	
	5	A (エ)	B (ア)	C (ウ)	全部合っているものだけを正答とする。
6	1	(カ)		5	
	2	選択	有利になる。	選択と理由がともに合っているものだけを正答とする。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	7
		理由	日本から自動車を輸出する企業が、1台1万ドルの乗用車を輸出するとき、この企業が受け取る円は80万円から100万円になり、20万円の増収になるから。		
	3	EPA	貿易の自由化に加え、投資、人の移動、知的財産の保護や競争政策におけるルール作り、様々な分野での協力の要素等を含む、幅広い経済関係の強化を目的とする協定。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。
FTA		特定の国や地域の間で、物品の関税やサービス貿易の障壁等を削減・撤廃することを目的とする協定。			
4	グラミン銀行			5	

高等学校公民科（倫理）採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点
7	内容と関連が深く生徒の発達や学習段階に適した代表的な先哲の言説等を精選すること。また、生徒自らが人生観、世界観を確立するための手掛かりを得させるような工夫を行うこと。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	1.0
8	民権には、支配者が上から人民に恵みあたえた恩賜的民権と、イギリスやフランスのように、人民が革命によってみずから勝ちとった恢復的民権がある。中江兆民は、あたえられた恩賜的民権の内容を高めて、実質的に恢復的民権へと育てていくべきである、と説いた。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	1.0
9	人間は、生まれつき欲望に従って利を追い求め、人を憎む傾向があるため、教化を加えず自然のままに放置すると争乱におちいる。それゆえ、社会の秩序を保つためには、欲望に流される利己的な傾向を、聖人である君主が定めた規範としての礼を身に付ける努力と教育によって、人為的に矯正していく必要がある、とする考え方。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	1.0
10	<p>単独者とは、大衆や一般者に対立する用語で、あらゆる人間的集団や倫理と決別して、神の前に一人立つ孤独な存在であり、ここにいたるためには、実存の三段階を経る。</p> <p>第一段階は、次から次へと新たな享楽を求めて感覚的に生きている在り方である、美的実存の段階である。しかしこの在り方は、結局、享楽の奴隷となることによって、自己を見失い、倦怠とむなしさの中で絶望におちいる。</p> <p>第二段階は、倫理の実存であり、社会の中での自分のあるべき在り方を考え、それに責任を持って生きていこうとする在り方である。けれども、人間は不完全であるため、自分の責任や義務を果たそうとすればするほど、かえって良心の呵責を受け、罪悪感にとらわれて絶望することになる。</p> <p>しかし、この絶望を通じて、人間は第三段階である宗教的実存にいたる。そのとき、人間は神の前に単独者としてただ一人立ち、自己を根底においてささえている神に自己をゆだねることによって、本来の自己を獲得する。</p>	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	1.0